



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

小児の在宅移行を推進するための看護職を育成 「小児在宅移行支援指導者育成研修」を開催 8月1・2日、秋葉原コンベンションホール

公益社団法人日本看護協会（会長・福井トシ子、会員74万人）は、「2019年度小児在宅移行支援指導者育成研修」を8月1日（木）・2日（金）に秋葉原コンベンションホールで開催します。

周産期医療体制整備や医療技術の進歩による未熟児や低出生体重児の救命率の向上とそれに伴うNICU/GCUの長期入院児の増加によって、小児の在宅移行支援や在宅での療育・療養支援の体制整備が求められています。国では、小児を地域で受け入れるための訪問診療・訪問看護における人材育成を実施していますが、病院の看護職に対する小児在宅移行を推進するための人材育成の機会はほとんどありません。小児在宅移行を推進するためには、病院に勤務する看護職に対する指導者育成は必須です。

そこで日本看護協会では、2016年度には「NICU/GCUにおける小児在宅移行支援パスと教育プログラム」を開発。17年度以降はそのパスを活用できる看護職育成のための研修を行っています。17年度は「小児在宅移行支援指導者育成試行事業」として総合周産期母子医療センターに勤務する看護職を対象に行い、18年度には地域周産期母子医療センターの看護職にも対象を拡大し、2年間で290人が受講しました。そして19年度は、支援パスと教育プログラムのさらなる活用推進に向けて、指導者の育成と継続した研修開催の検討のために本研修を開催します。報道関係の皆さまには、この機会にぜひご取材いただきますようお願い申し上げます。

*NICU=新生児集中治療室、GCU=新生児治療回復室

【参考資料】「NICU/GCUにおける小児在宅移行支援パスと教育プログラム 2019年度版」

https://www.nurse.or.jp/nursing/josan/oyakudachi/kanren/2019/pdf/nicu_gcu_program.pdf

※児とその家族が置かれている状況（急性期、回復期、安定期、退院後の不安定期）ごとに、各関係職種がどのような支援を行うかを標準化した支援パスと、在宅移行支援に関わる看護職などに必要な教育内容を一覧にしたもの

◆2019年度 小児在宅移行支援指導者育成研修◆

【日時】8月1日（木）・2日（金）9：00～17：30（前半2日間）

【プログラム】2ページ参照 【参加費】無料

【会場】秋葉原コンベンションホール（東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル 2F）

JR 秋葉原駅 電気街口より徒歩1分 <http://www.akibahall.jp/data/access.html>

News Release 取材のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2019年7月24日

< プログラム >

日	時間		内容	
8 月 1 日	9:00~9:20	20		オリエンテーション
				あいさつ
				趣旨説明（担当常任理事）
	9:20~10:50	90	講義	日本の新生児医療の現状と課題 -NICU から在宅に移行する児の特性と発達支援-
	11:00~12:30	90	講義	医療的ケアを必要とする子どもの成長発達に応じて必要な保健・医療・福祉制度
	12:30~13:30	60		昼 食
	13:30~14:30	60	講義	退院支援の評価と診療報酬
	14:40~15:40	60	講義	医療的ケアが必要な子どもの退院と家族形成支援-小児在宅移行支援に携わる関連職種、関連機関の連携と調整-
15:50~17:20	90	講義 演習	【演習1】日本看護協会版「NICU/GCUにおける小児在宅移行支援パスおよび教育プログラム」について	
17:20~17:30	10		事務連絡	

8 月 2 日	9:00~9:10	10		出欠確認・事務連絡
	9:10~10:10	60	講義	医療的ケアを必要とする子どもの受容と療育に関わる家族の心理
	10:20~11:20	60	講義	小児在宅移行支援に伴う倫理的問題への対応
	11:30~12:00	30	講義	NICU/GCUにおける小児在宅移行支援と指導者の役割
	12:00~13:00	60		昼 食
	13:00~15:00	120	演習	【演習2】小児在宅移行支援に伴う意思決定支援
	15:10~16:10	60	講義	医療的ケアが必要な児の退院と家族形成支援-訪問看護の実際-
	16:20~17:20	60	講義	小児在宅移行支援における在宅療養支援診療所の役割
	17:20~17:30	10		事務連絡

11 月 22 日	10:00~10:10	10		オリエンテーション
	10:10~12:00	110	演習	【演習3】同行訪問実習における情報共有会
	12:00~13:00	60		昼 食
	13:00~13:30	30	講義	小児在宅移行を支援する看護職のための教育プログラムの導入
	13:40~15:40	120	演習	【演習4】所属施設での在宅支援パスおよび教育プログラムの導入・活用における課題の明確化と解決策の検討
	15:45~16:30	45		修了式・終了

※前半（8月1、2日）・後半（11月22日）の間に近隣の訪問看護ステーションなどで1例以上の見学実習（同行訪問）を行う。11月22日も秋葉原コンベンションホールで開催予定。

<リリースのお問合せ先> 公益社団法人日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2 電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <https://www.nurse.or.jp/>

News Release 取材のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2019年7月24日

日本看護協会 広報部 宛

(FAX:03-5778-8478/Eメール:koho@nurse.or.jp)

☆7月31日(水)午前中までにご連絡をお願いします。

2019 度小児在宅移行支援指導者育成研修

取材申込

ご希望の取材日をチェックしてください（複数選択可）。

【1日目】8月1日（木） 9:00～17:30

【2日目】8月2日（金） 9:00～17:30

媒体名	
御所属	
お名前	
TEL	
Eメール※	
撮影有無	<input type="checkbox"/> スチールカメラ 台 / <input type="checkbox"/> ムービーカメラ 台 <input type="checkbox"/> 撮影なし

※本会の「記者会見」と「ニュースリリース」は、Eメールでもご案内しております。
今後、メールでの連絡をご希望の方は、Eメールをご記入ください。